



平成29年度 補助金等実績報告書

平成29年 11月22日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市湯川町2丁目7番6号  
補助事業者等  
氏名または団体名 湯の川温泉花火大会実行委員会  
および代表者氏名 委員長 大 桃 誠

補助事業等の名称 第52回湯の川温泉花火大会

平成29年5月16日函観推をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成29年10月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金1,500,000円
補助金等領収済額	金 0円
補助金等領収未済額	金1,500,000円

補助事業等の計画（実績）書

名 称	第52回湯の川温泉花火大会
開 催 期 日	平成29年8月19日（土）
開 催 場 所	函館市湯川町1丁目から3丁目までの地域
主催者，共催者 および後援者等	主催者 湯の川温泉花火大会実行委員会 後援者 函館市・函館湯の川温泉旅館協同組合・ 湯川町一丁目町会・湯川町二丁目町会・ 湯川三丁目町会・湯川温泉町会・湯浜町会・ 榎本町会・湯川温泉商工親和会・ 湯川商店街振興組合
参 加 人 員	実行委員会約100人・その他関係者約300人 一般観覧者 約4万5千人
補 助 事 業 等 の 内 容	19日花火大会 19:40～松倉川下流 ※和火・スターイン・中国花火・イカ花火など 3,000発打上
補 助 事 業 等 の 実 施 に よ る 効 果	函館の夏祭りの掉尾を飾る一大イベントとして、多くの市民に夏の憩いを提供するだけに止まらず、観光客の誘致促進につながるなど、地域の活性化と当市の観光産業の振興発展のために貢献した。
備 考	

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）  
3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支予算(決算)書

収入の部

項目	本年度予算額 (本年度予算額)		前年度予算額 (本年度決算額)		増 減		内 訳
		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業	
協賛金	7,108,245	6,904,000	7,084,000	7,084,000	△24,245	180,000	商店・商社等
後援金	1,500,000	1,500,000	1,740,000	1,482,533	240,000	△17,467	函館湯の川温泉旅館協同組合
補助金	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	0	0	函館市
雑収入	0	0	7,418	7,418	7,418	7,418	預金利子、グッズ売上
前年度繰越金	1,755	0	1,755	0	0	0	前年度繰越金
合 計	10,110,000	9,904,000	10,333,173	10,073,951	223,173	169,951	

支出の部

項目	本年度予算額 (本年度予算額)		前年度予算額 (本年度決算額)		増 減		内 訳
		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業	
総務費	130,000	130,000	103,384	103,384	△26,616	△26,616	会議費・消耗品等
広報宣伝費	1,300,000	1,300,000	1,320,212	1,320,212	20,212	20,212	ホスカー・新聞広告等
設営費	1,260,000	1,260,000	1,310,350	1,309,235	50,350	49,235	設営・音響・照明等
会場装飾費	300,000	300,000	302,400	302,400	2,400	2,400	行灯設営費等
交通対策費	1,240,000	1,240,000	1,360,820	1,360,820	120,820	120,820	警備員・交通標識等
花火費	5,650,000	5,650,000	5,672,835	5,672,835	22,835	22,835	花火・足場設置費等
祭典費	30,000	20,000	30,551	0	551	△20,000	奉納式関係費
雑費	200,000	4,000	208,311	5,065	8,311	1,065	会場清掃経費他
予備費	0	0	0	0	0	0	
合 計	10,110,000	9,904,000	10,308,863	10,073,951	198,863	169,951	

※実績報告の場合 収支差引額 24,310円(補助対象経費については収支差引額0円)ノ

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。  
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。  
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。  
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。